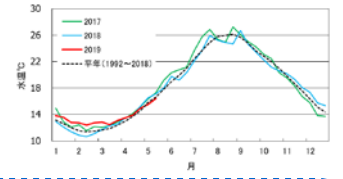




鳥取沿岸の水温

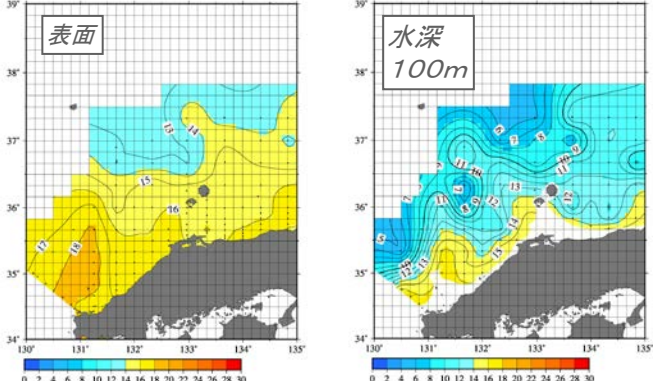
鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

5月中旬 16.4℃
平年より約0.2℃低め



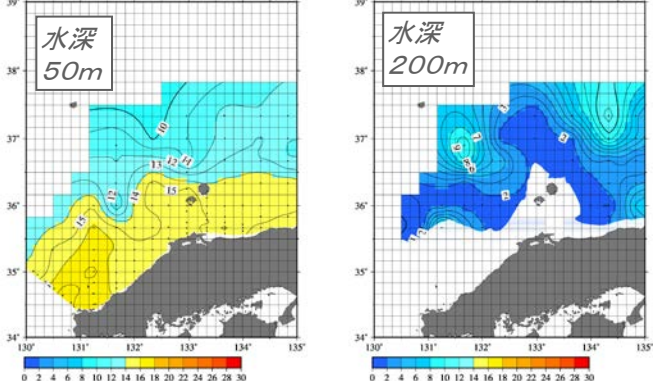
発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)

試験船による海洋観測結果(5月上旬)



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は15~18℃で、平年並みの値となっています。

鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は11~13℃を示し、山口県沖北緯35°00'以北と鳥取県沖35°50'にそれぞれ10℃以下の冷水域があります。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は14~15℃を示し、平年に比べ0.4℃高い値となっています。

隠岐諸島北東北緯37°00'付近、北西北緯36°50'に4~8℃の暖水域があります。

5月上旬の水塊配置と対馬暖流

鳥根沖冷水	山口沖北緯35°00'以北、一部が鳥根県沖の北緯36°00'に認められます。
山陰・若狭沖冷水	兵庫東北緯36°30'以北に認められます。
対馬暖流主流の流路	山口沖に認められる鳥根沖冷水に沿って北上、分流が鳥根沖の冷水塊の東側を北上しています。その後、隠岐諸島北方の冷水域に沿って流れ、山陰・若狭沖冷水に沿って東方へ流れると考えられます。また、山陰・若狭冷水の周辺には反時計回りに流れる分流が認められます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

“鮎”を遡上させる小わざ！大井手用水堰を修繕！！

清流を代表する魚といえば“鮎”ですが、近年では全国的にその数を減らしています。鳥取県の主要三河川(千代川、天神川、日野川)においても、その傾向は顕著であり、県も調査を実施していますが、決定的な減少要因はまだ分かっていません。このような状況の中、鳥取県は今出来ることから改善する、という姿勢でのぞんでいます。その一環として、本年3月、千代川の大井手出水堰を修繕しました。左岸側に魚道が設置されていますが、ほとんど水が流れていない、魚が入り口を見つけづらなど、“鮎”が遡上し易い構造とは言えませんでした。これを改善するため斜路部分に粗石を取り付け(写真)、“鮎”が遡上しやすい流量、流速となるよう調整しました。

実際に“鮎”の遡上を確認するのはこれからになりますが、堰をドンドン乗り越えて行って欲しいと期待しています。



水産試験場

コウイカの墨止め技術開発に取り組んでいます

コウイカは、鳥取県では、春に漁獲され、スルメイカ(地方名:しまめいか)やケンサキイカ(地方名:白いか)に比べると肉厚で、背面には、堅くて立派な白色の殻甲と呼ばれる器官があります。そして、何と言っても墨が多いのが特徴で、“スミイカ”とも呼ばれます。調理の際、まな板が墨だらけになってしまっ困ったなどのご経験がおりの方も多と思います。



墨まみれのコウイカ(腹面側)

コウイカの墨に関しては、鳥取県内の仲買の皆さまからも、墨対策の要望が強いことなどから、水産試験場では、コウイカなどの墨止め技術開発を行っています。

試験は、鳥取県内でコウイカの漁獲量が最も多い鳥取県漁業協同組合 賀露支所の漁業者のご協力のもと、ご意見を聞きながら取り組んでいます。



また、ご高齢の方でも簡便にできるような器具の開発を米子工業高等専門学校と共同で取り組んできました。現在は、漁業者の意見を伺いながら、器具の改良を行っています。

とっとり墨なし白いか“白輝姫”に続く、新たなブランドの創出にご期待ください！

平成31年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

栽培漁業センター

「バイの産卵器設置」と「とと塾R」の御案内

鳥取県のバイ(黒バイ、きんこばい)の漁獲量は近年60トン前後と好調な漁獲で推移していましたが、昨年は40トンまで減少しました。

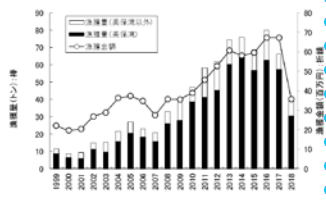
減少の一因と推察される美保湾でのヒトデ類の大量発生は、終息しており、ヒトデの分布密度はピーク時の1/5以下となっています。

ぜひ、今年は、資源量を増加させるため、産卵器の設置に取り組んでいただきますようお願いいたします。



【お知らせ】とと塾Rを以下の日程で開催します。
日時:令和元年5月31日(金)午後1時30分~
場所:鳥取県栽培漁業センター会議室

内容:①2018年までの漁獲動向と2019年の漁況予測
サワラ、マアジ、フリ、ヒラメ、ナガレメイタガレイ、マダイ等
②淡路島(福良漁協)のマイワシを餌に使うサワラ曳船釣の紹介
問合せ:太田(電話:0858-34-3321)



資源状況だけでなく、生態等も説明しますので、御参加ください

潮に夢を **共和水産株式会社**
代表取締役 岩田 祐二
〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX:0859-42-6530

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります
西日本ニチモウ株式会社
本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330